

岡山大学－中国東北部大学院留学生交流プログラム

O-NECUS

双方向学位制度・短期留学制度
スプリングセミナー
&
オータムセミナー

〈学生受入れ・派遣に関する要項〉

O-NECUS コンソーシアム参加大学

大連医科大学

東北師範大学

中国医科大学

ハルピン医科大学

吉林大学

長春理工大学

岡山大学

2014年10月

目 次

1. プログラム概要	1
○双方向学位（ダブルディグリー）制度	2
○短期留学（単位互換）制度－非正規生	3
○オータム及びスプリングセミナー制度 （海外特別選抜入試を含む）	4
○岡山大学中国事務所の設置	4
2. 学生受入に関する案内	5
3. 出願から渡日までの流れ	10
4. 双方向学位制度 修士論文の表記	11
5. 連絡先	12
6. 各種様式	15

1. プログラム概要

岡山大学—中国東北部大学院留学生交流プログラム

O-NECUS

タイトル説明：本プログラムの愛称「O-NECUS（オネックス）」とは
Okayama University-North East China Universities platform,
'Graduate' Student Exchange Programの略称である。

岡山大学と中国東北部の6大学は、優れた人材の育成を共同で行い、大学院学位の国際的通用性、質の保証、国際水準の教育の提供を図るプログラムを構築することの必要性から、コンソーシアムを構築、共同プログラムとしてO-NECUSを実施する。



○ 双方向学位（ダブルディグリー）制度

1) 岡山大学と中国東北部6大学の大学院修士課程の学生及び学士一修士連結学生を対象とし、両大学間で共同の大学院プログラムを作成・締結することにより、当該プログラムに基づき、学生は双方の大学へ正規生として入学し、双方の大学の修了要件を満たすことによって、両大学の学位（修士）を取得することができる制度

2) 受入・派遣人数(正規生)

	受入・岡山大学全体	派遣・中国側全体
社会文化科学コース	4名	4名
教育系コース	3名	2名

3) 入学試験等の実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

岡山大学への入学希望者は、中国側大学の修士課程の学生及び学士一修士連結学生で成績良好であること。岡山大学博士後期課程(教育学研究科においては連合大学院)入学希望者が望ましい。

①受入教員が決定していること。

②中国において、岡山大学教員により、特別選抜入試(書類選考(日本語能力試験, TOEFL, 等)と面接)を実施し、その結果に基づき、合否を決定する。

社会文化科学研究科は、特別選抜入試(書類選考とインターネット面接)を実施し、その結果に基づき、合否を決定する。

③本プログラムでは、4月又は10月入学を認める。

ただし、教育学研究科、医歯薬学総合研究科は、10月入学のみとする。

《岡山大学が派遣する場合》

岡山大学教員と中国側大学教員の面接・書類選考による特別選抜入試を経て、中国側大学に入学する。

4) 検定料, 入学科, 授業料等の取扱い

①学生は相互に正規生として扱い、相手大学の検定料, 入学科, 授業料は免除とする。

②学生の移動に伴う旅費, 滞在費は学生負担とする。

③両大学は、学生の宿泊施設への入居について努力する。

○ 短期留学(単位互換)制度－非正規生

6か月～1年間の大学院修士課程学生及び学士－修士連結学生の短期留学(単位互換)制度である。

実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

- 1) 岡山大学各研究科(修士課程・博士前期課程)に6か月～1年間で10～20単位を取得することができるコースを設置し、受入最大人数は、全学で30名以内とする。
- 2) 受入者の選考は、毎年中国で実施する岡山大学各研究科のオータム又はスプリングセミナーでの書類選考及び岡山大学教員との面接による。
社会文化科学研究科の選考は、書類選考及びインターネット面接とする。
- 3) 受入条件
中国側各大学の修士学生、学士－修士連結学生又は修士相当の学力を有し、成績良好で受入教員が確定していること。
- 4) 岡山大学は非正規生(特別聴講学生)として、検定料、入学料及び授業料は免除される。

《岡山大学が派遣する場合》

- 1) 中国側大学において、6か月～1年間で10～20単位を取得することができる。
派遣最大人数は全学で30名以内とする。
- 2) 派遣学生の選考は、毎年4、5月に各研究科において選考する。
- 3) 派遣条件
派遣予定年度の入学者で、成績良好であって、中国側大学での受入教員が確定していること。
- 4) 中国側大学での身分は、特別聴講学生に相当する身分を有し、検定料・入学料・授業料は免除される。

○ **オータム及びスプリングセミナー制度（海外特別選抜入試を含む）**

毎年（1回）1週間程度、中国へ各研究科若干名の教員を派遣して、中国事務所の協力を得てプログラムを説明し、受入れ教員とのマッチング、学生の選択等の特別選抜入試を実施する制度

社会文化科学研究科においては、通例年1回、秋季又は春季に中国側大学においてプログラム説明、共同授業の開催等を実施することとする。特別選抜入試については、秋季に書類選考及びインターネット面接により実施する。

○ **岡山大学中国事務所の設置**

① 岡山大学長春事務所・・・東北師範大学（長春）内（2007.8月設置）。

主担当：吉林大学（文系）、東北師範大学（文系、教育系）

所長：岡山大学 下定雅弘名誉教授・特任教授

② 岡山大学瀋陽事務所・・・中国医科大学（瀋陽）内（2007.8月設置）。

主担当：中国医科大学、吉林大学（医療系）、大連医科大学、ハルビン医科大学

所長：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 山本敏男教授

2. 学生受入に関する案内

1) 日程（双方向学位制度・短期留学制度共通）

社会文化科学研究科

	社会文化科学研究科
	秋季
1 出願期間	10月上旬～10月末
2 面接（インターネット面接）	11月中旬～11月下旬
3 合格（受入許可）発表	1月中旬
4 入学手続	2月中旬又は8月中旬
5 岡山大学入学	4月又は10月
6 渡日	4月又は10月

教育学研究科・医歯薬学総合研究科・自然科学研究科

	教育学研究科	医歯薬学総合研究科	自然科学研究科
	春季	春季	春季
1 出願期間	2月～3月末	12月～1月上旬	2月～3月上旬
2 面接（セミナー時に実施）	4月下旬	3月中旬～下旬	3月～4月
3 合格（受入許可）発表	6月末	4月中旬～下旬	6月末
4 入学手続	8月中旬	5月末～6月	8月中旬
5 岡山大学入学	10月	10月	10月
6 渡日	10月又は翌年4月	10月	10月

2) 募集人員

① 双方向学位制度

社会文化科学研究科	4名
教育学研究科	3名
合計	7名

② 短期留学制度

社会文化科学研究科	10名
教育学研究科	5名
医歯薬学総合研究科 医歯科学専攻	8名
自然科学研究科	5名
合計	30名以内

3) 出願要項

① 出願資格

次の要件を満たす者

【双方向学位制度の場合】

次のいずれかに該当する者

- 1) 0-NECUS 参加大学大学院修士課程（3年制）の1年次生
- 2) 0-NECUS 参加大学の学部（5年）－修士（2年）連結コースの5年次生
- 3) 0-NECUS 参加大学大学院修士課程（2年制）へ入学予定の者
- 4) その他双方の大学で適当と認めた者

【短期留学制度の場合】

0-NECUS 参加大学修士課程大学院生又は学部（5年）－修士（2年）連結コース在学学生

② 社会文化科学研究科における出願書類提出に先立ち必要な手続（受入教員の内諾）

9月～10月

i) 出願希望者は、社会文化科学研究科ホームページを参照して受入希望教員を選択し、社会文化科学研究科東アジア国際協力・教育研究センターに以下の書類を提出する（どの教員が受入希望教員として適当か判断できないときは、未定としてもよい。）。

⑤の出願書類の1), 6) 【様式①】及び【様式⑤】

ただし、双方向学位希望者は、卒業論文要旨も併せて提出のこと。

ii) 東アジア国際協力・教育研究センターで本研究科教員とのマッチングを行い、指導予定教員を出願希望者に連絡します。その後、指導予定教員と連絡を取り、受入の内諾を得て、出願すること。

※ 内諾を得たメール等が出願書類の5) となります。

○連絡先：東アジア国際協力・教育研究センター

hss-egec@cc.okayama-u.ac.jp +81-86-251-8446

○社会文化科学研究科ホームページの教員紹介

社会文化科学研究科 URL <http://www.okayama-u.ac.jp/user/hss/>

「研究科紹介」→「講座・教員紹介」→「教員・授業科目の紹介（博士前期課程）」

③ 教育学研究科における出願書類提出に先立ち必要な手続（受入れに関する事前調査）

12月～1月

i) 出願希望者は、東北師範大学を通じて配付する「0-NECUS プログラム・受入れに関する事前調査」（教育学研究科が別に定める。）に必要事項を記入し、所定の期日までに、東北師範大学を通じて岡山大学教育学系教職支援係へ提出する（記入事項の

- うち、どの教員が指導教員として適当か判断できない場合は、未定としてもよい。)
- ii) 教育学研究科で希望する指導教員又は希望する教育・研究分野の教員とのマッチングを行い、このマッチングの結果を考慮して面接試験を行います。なお、マッチングの結果は、面接試験の時に出願希望者にお知らせします。

④ 出願手続

出願書類は、様式に合わせて中国語又は日本語及び英語で作成し、中国各大学の国際交流室に提出すること。

注1 出願書類のうち「研究計画書」及びE-mailによるインタビュー交信録は、英語又は日本語のいずれでもよい。

注2 各研究科が課す条件の書類についても、併せて提出すること。

⑤ 出願書類

- 1) 0-NECUS 入学願書【様式①】
- 2) 0-NECUS 制度 履歴書【様式②】
- 3) 中国 0-NECUS 参加大学の在籍証明書【様式③】
(1 出願資格 双方向学位制度 3)で出願する者は入学手続き時に提出)
- 4) 在籍大学指導教授の推薦書【様式④】
- 5) E-mailによる志願者と受入教員とのインタビュー交信録【様式任意】
(日本語又は英語)(ただし、教育学研究科は不要とする。)
- 6) 研究計画書(日本語又は英語)【様式⑤】
(出願時に用意できない場合は、面接時に持参すること。)

* 上記の外、出願書類において各研究科の課す条件は次のとおり。

【社会文化科学研究科(双方向学位制度出願者)】

- ①出願書類は日本語で作成すること。ただし、卒業論文は日本語訳不要とし、卒業論文要旨は、日本語又は英語での作成とする。
- ②学部及び大学院の成績証明書。ただし、大学院1年次生で、大学院の成績証明書を提出できない者は、不要とする。
- ③日本語能力試験1級又はN1合格の合否結果通知書及び日本語能力認定書又は日本留学試験のうち日本語の280点以上の成績通知書を提出すること。
- ④卒業論文
- ⑤卒業論文要旨

【社会文化科学研究科(短期留学制度出願者)】

- ①出願書類は日本語で作成すること。
- ②学部及び大学院の成績証明書。ただし、大学院1年次生で、大学院の成績証明書を提出できない者は、不要とする。
- ③日本語能力試験2級又はN2合格の合否結果通知書及び日本語能力認定書を

提出すること。

【教育学研究科（双方向学位, 短期留学制度とも）】

①出願書類は日本語で作成すること。

②独立行政法人国際交流基金が 2010 年 3 月 31 日までに実施した日本語能力試験 1 級の成績が 250 点以上, 又は 2010 年 4 月 1 日以降に実施した日本能力試験 N1 の成績が 113 点以上, 又は同等の能力を有すること。

【医歯薬学総合研究科（短期留学制度）】

①出願書類に加え, 下記のうちのいずれか 1 つ提出すること。

- 1) 日本語能力試験 N 2 以上の合格通知書
- 2) TOEFL・PBT(ITP 含む)の 500 点以上の成績通知書
- 3) TOEFL・CBT の 173 点以上の成績通知書
- 4) TOEFL・iBT の 61 点以上の成績通知書
- 5) TOEICの590点以上の成績通知書
- 6) IELTS(overall score)の5.5以上の成績通知書

※上記の検定試験及びスコアが志願可能な基準ですが, これらに類する他の検定試験 (CET-6 等) を受けている場合は, 次のものを提出してください。
面接試験により語学能力を確認します。

・検定試験の成績通知書 又は 合格通知書

②健康診断書【様式任意】

【自然科学研究科（短期留学制度）】

①出願書類は日本語で作成すること。

②日本語能力試験 N 2 以上の合格通知書を提出すること。

⑥ 選抜方法（双方向学位制度・短期留学制度共通）

出願書類による書類審査及び面接（日本語又は英語）を実施する。

なお, 社会文化科学研究科の面接は, インターネットで実施する。

(1) 面接 スプリングセミナー時

(2) 会場 中国各大学指定の場所又は長春事務所, 瀋陽事務所

*面接日及び会場の詳細は, 後日在籍大学国際交流室を通じて通知する。

(3) 面接時持参書類

身分証明書

研究計画書（日本語又は英語）【出願時に未提出の場合のみ】

⑦ 合格（受入許可）発表（双方向学位制度・短期留学制度共通）

岡山大学各研究科が E-mail により志願者及び在籍大学指導教授へ連絡し, 後日, 合格通知書（受入許可）を送付する。

なお、1 出願資格 双方向学位制度 3) で出願し、合格した者については、中国 0-NECUS 参加大学大学院合格が岡山大学入学の必須条件となる。

⑧ 入学手続（双方向学位制度・短期留学制度共通）

4月入学の場合2月中旬までに、10月入学の場合8月中旬までに以下の書類を中国各大学国際交流室へ提出すること。

- (1) 宣誓書【様式⑥】(双方向学位制度入学者のみ)
- (2) 写真(縦4cm×横3cm) 2枚
- (3) 渡日計画書【様式⑦】
- (4) パスポートのコピー
- (5) 「1 出願資格 双方向学位制度 3)」で出願した者は、
中国 0-NECUS 参加大学の在籍証明書【様式③】

4) VISA 取得と渡日（双方向学位制度・短期留学制度共通）

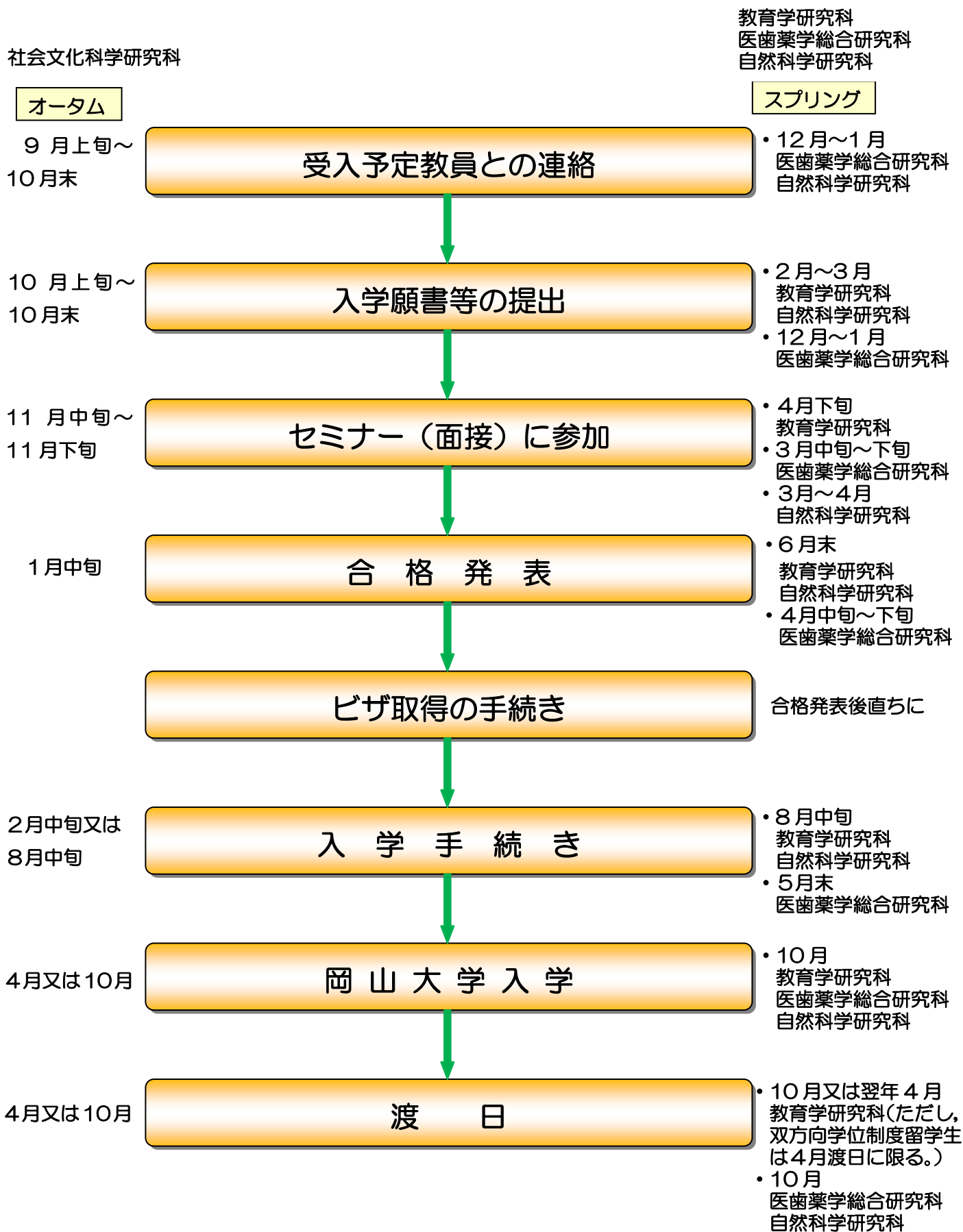
入学手続きを完了した者に対して岡山大学グローバル・パートナーズ事務室が在留資格認定証明書を申請し、取得後中国各大学国際交流室に送付する。学生は在留資格認定証明書を受け取り次第、領事館でVISAを申請する。

渡日は、渡日計画書(入学手続書類)によるが、4月入学の場合、同年9月頃又は翌年3月頃、10月入学の場合、翌年3月頃を予定する。

岡山大学グローバル・パートナーズ実施の留学生オリエンテーション及び各研究科実施のオリエンテーションを受け、受入教員に配属される。

また、短期留学制度による学生が、帰国後再度来日し、岡山大学大学院入学試験を受験する場合は、受入教員が、グローバル・パートナーズ事務室と連携し、受験のための短期滞在VISA(90日)に必要な手続きを行う。

3. 出願から渡日までの流れ



4. 双方向学位制度 修士論文の表記

A 本籍が中国の大学の場合

- 修士論文 (Thesis) について, 中国語又は英語又は日本語とする。
- 中国の大学に提出する場合には, 中国語又は英語又は日本語
- 岡山大学に提出する場合には, 英語又は日本語

T h e s i s	
Title _____	中国語又は英語又は日本語とする
氏名 _____	
指導教員	中国の大学の指導者名
"	岡山大学の指導者名

B 本籍が岡山大学の場合

- 修士論文 (Thesis) について, 英語又は日本語とする。
- 岡山大学に提出する場合には, 英語又は日本語
- 中国の大学に提出する場合には, 英語又は日本語

T h e s i s	
Title _____	英語又は日本語とする
氏名 _____	
指導教員	岡山大学の指導者名
"	中国の大学の指導者名

C その他修士課程での研究内容を英文として雑誌発表する場合

記載については, 両大学の指導教員の相談による。

5. 連絡先

岡山大学長春事務所

所在地（郵便物の宛先）：

中国長春（市）東北師範大学浄月校区 郵便番号 130117

中国赴日本国留学生予備学校 4階 411号室（岡山大学長春事務所）

所長：下定雅弘 岡山大学名誉教授・特任教授

TEL : +81-86-251-7036

E-mail : simosada@cc.okayama-u.ac.jp

事務担当：張 拓 (Zhang Tuo)

事務 東北師範大学国際合作交流処

中国吉林省長春市人民大街 5268 号 郵便番号 130024

TEL : +86-431-8509-9538(O)

FAX : +86-431-8568-7516

E-mail : gjjyc@nenu.edu.cn, zhangt492@nenu.edu.cn

岡山大学瀋陽事務所

住所：中国瀋陽和平区北二馬路 92 郵便番号 110001

中国医科大学綜合棟 6 F 岡山大学瀋陽事務所

所長：山本敏男 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科教授

E-mail : ytoshio@md.okayama-u.ac.jp

TEL : +81-86-235-6630

(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔形態学分野教授室)

事務担当：孫賀一 (Sun He Yi)

衛生部中国医科大学外語培訓中心，辦公室主任，講師

TEL, FAX : 86-24-23252380(中国医大内)

E-mail : hysun@mail.cmu.edu.cn

岡山大学グローバル・パートナーズ事務室／学務部学務企画課

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 2-1-1
岡山大学グローバル・パートナーズ事務室
TEL : +81-86-251-7051
FAX : +81-86-252-5022
E-mail : kokusai@cc.okayama-u.ac.jp
岡山大学学務部学務企画課
TEL : +81-86-251-8457
FAX : +81-86-251-8440
E-mail : apg-gakumu@adm.okayama-u.ac.jp

[岡山大学受け入れ研究科の事務室]

教育学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 3-1-1
岡山大学教育学系教職支援係
TEL : +81-86-251-7588
FAX : +81-86-251-7586
E-mail : hgg7598@adm.okayama-u.ac.jp

社会文化科学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 3-1-1
岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当
TEL : +81-86-251-7357
FAX : +81-86-251-7350
E-mail : ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

自然科学研究科

〒700-8530 日本国岡山県岡山市北区津島中 3-1-1
岡山大学大学院自然科学研究科学務課大学院担当
TEL : +81-86-251-8576
FAX : +81-86-251-8580
E-mail : agf8576@adm.okayama-u.ac.jp

医歯薬学総合研究科

〒700-8558 日本国岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科学務課教務グループ大学院担当

TEL : +81-86-235-7986

FAX : +81-86-235-7045

E-mail : kdf7986@adm.okayama-u.ac.jp

6. 各種様式

- | | | |
|-----|----------------|-----|
| (1) | O-NECUS 入学願書 | 様式① |
| (2) | O-NECUS 制度 履歴書 | 様式② |
| (3) | 在籍証明書 | 様式③ |
| (4) | 在籍大学指導教授推薦書 | 様式④ |
| (5) | 研究計画書 | 様式⑤ |
| (6) | 宣誓書 | 様式⑥ |
| (7) | 渡日計画書 | 様式⑦ |

- 「中国 O-NECUS 参加大学の在籍証明書とその日本語訳」
- 「E-mail による志願者と受入教員とのインタビュー交信録」
については、様式は任意とする。

O-NECUS制度 入学願書 _____ 年度

【 双方向学位制度 ・ 短期留学制度 】希望する制度を○で囲むこと。

ふりがな

氏名 (中国語) _____ 性別 男 ・ 女
(英語) _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 年齢 _____ 才

住所 _____ 既婚 ・ 独身

E-mail _____ TEL _____

在籍大学 _____ 在籍番号 _____
_____ 大学大学院 _____ 専攻 _____

_____ 3年制修士 ・ 2年制修士 ・ 学部・修士連結コース _____ 年次 ・ 入学予定 _____

受入予定研究科及び指導教員名

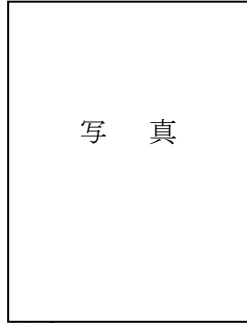
_____ 岡山 大学大学院 _____ 研究科 _____ 専攻 _____
_____ 教授 _____

研究テーマ：(中国語又は日本語) _____
(英語) _____

Key Words：(中国語又は日本語) _____
(英語) _____

在籍大学指導教授名 _____

E-mail _____



様式②

O-NECUS 制度 履歴書

(中国語又は日本語)

(英語)

氏名 _____

学 歴	入学年月	卒業年月	学 校 名	年数
		年 月～	年 月	小学校
	年 月～	年 月	中学校	
	年 月～	年 月	高等学校	
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		
職 歴	勤 務 期 間		勤務先名 (身分等)	
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		
	年 月～	年 月		

研究業績 (発表した論文, 報告書, 学会発表等 (題目, 発表年, 発表誌・学会名, 共同発表者名等))

【日本語で記載】

【英語で記載】

語 学 力	日本語能力	(例: 日本語能力試験 1 級)
	英語能力	(例: TOEIC 570 点)
	その他	

在籍証明書

岡山大学長 殿

下記の申請者は、ここに記載のとおり、本学に在籍していることを証明します。

申請者氏名	
在籍大学名	
在籍学部/研究科	
在籍課程/学年 *1	<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 短大 <input type="checkbox"/> 修士 学年 _____ <input type="checkbox"/> 博士
卒業/修了予定年月日 *2	年 月 日
取得予定学位	<input type="checkbox"/> 学士 <input type="checkbox"/> 準学士 <input type="checkbox"/> 修士 専攻 _____ <input type="checkbox"/> 博士
留学先大学名	

提出年月日 年 月 日

氏名

職名

署名

*1 申請時の学年を記入してください。

*2 日本に留学した場合の卒業/修了年月を記入してください。

注：申請者の在籍大学の責任者が記入してください。

O-NECUS 制度 在籍大学指導教授推薦書

岡山大学大学院 _____ 研究科長 殿

下記の者を、 _____ 年度O-NECUS【 双方向学位制度 ・ 短期留学制度 】による
学生として推薦し、岡山大学 _____ 教授と共同指導を担当することに同
意します。

記

学生氏名 (中国名) _____ (英語名) _____

学籍番号 _____

共同指導テーマ (中国語又は日本語) _____
(英語) _____

推薦理由を英語又は日本語で簡単に記入してください。

年 月 日

所属・職名 _____

氏名 _____

E-mail _____ TEL _____

O-NECUS 制度 研究計画書

学生氏名 (中国語) _____ (英語名) _____
大学名 _____ 学籍番号 _____

在籍大学指導教授名 _____

受入予定教員名 _____ 大学名 _____

研究テーマ

(中国語又は日本語)

(英語)

研究の概要 (日本語又は英語)

宣 誓 書

私は、岡山大学大学院学生として入学のうえは、岡山大学管理学則および岡山大学大学院学則に従い、学生の本分を守り学業に専念することを誓います。

年 月 日

研究科名

受験番号

氏 名

印

O-NECUS 制度 渡日計画書

【 双方向学位制度 ・ 短期留学制度 】該当する制度を○で囲むこと。

氏 名 (中国語) _____ (英語) _____

学生番号 _____

在籍大学指導教授名 _____

受入予定教員名 _____

年 4月・10月	岡山大学入学
4月・10月	渡日
月	
月	
月	